第36回前立腺シンポジウム 「基礎部門」公募演題

… 演題募集要項 …

1. 公募演題 [基礎部門]: 演題の応募方法

公募演題の抄録は、MS-WORD_2013、2016 あるいは2019 (Windows 版) で作成し、添付ファイルとしてe-mail にて、第36回前立腺シンポジウム運営委員会事務局までお送りください。その際、お名前(ふりがな)、所属先、住所、電話番号、ファックス番号をメール本文中に記載してください(必須)。演題の採否、当方からのご連絡、プログラムの発送等に利用させていただきます。

抄録作成の規定は、別紙「抄録作成規定」をご参照ください。

Macintosh 版の MS-WORD で作成した抄録も受付いたしますが、その場合、事務局にて MS-WORD 2016(Windows 版)にコピーし、規定に沿って形式を調整いたします。

2. 応募締切日

令和3年6月30日(水)必着

(プログラムの編成の都合により期間の延長はございません)

3. 演題の受領・採否

抄録受領後、事務局(シンポジウム抄録係)より確認の e-mail を送りいたします。その際、抄録受領番号をお付けいたします。受領確認メールは抄録送付後 1 週間以内に送りいたしますので、ご確認ください。

演題の採否は、7月下旬におこなわれる、前立腺シンポジウムプログラム委員会によって決定され、8月上旬に発表形式、発表時間を e-mail にてお知らせいたします。採否の通知が届かない場合等、ご不明の点がございましたら下記までご連絡ください。

※ なお、抄録送付後 10 日以内に受領確認メールが返信されない場合には、シンポジウム抄録 係(TEL:03-3811-8210)まで、お電話でお知らせください(電話応対:平日 (月曜日~金曜日)の13:00~17:00までの応対となります)。

4. 抄録送付先

第36回前立腺シンポジウム運営委員会事務局

〒150-0021 東京都港区東新橋」2-9-3 ラ ピアッツォーラ601 号

TEL:03-6435-9777 FAX:03-6435-9778

e-mail:sympo@ifpr.or.ip ← 演題応募」専用アドレス(令和2年アドレス変更)

5. 演題登録後の対応について

演題受領後の対応は、事務局の代行として下記が対応いたします。

医学図書出版株式会社内 前立腺シンポジウム抄録係(担当:中村、斉藤)

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-27-18 本郷 BN ビル 2 階

TEL:03-3811-8210 FAX:03-3811-8236

第36回前立腺シンポジウム 「基礎部門」公募演題

抄録作成規定

- 用紙 A4 サイズ、1枚以内 「必須」
- 文字数·行数:一行文字数 35、行数 35「必須」
- 余白設定:上 35mm、下 25mm、左右 30mm [必須]

【フォント設定】

- 1) Windows の場合
- MS-WORD 2013、2016 あるいは2019 (Windows 版) をご使用ください。
- フォント設定は、

「ページレイアウト (MS-WORD 2016: レイアウト)」 \rightarrow 「ページ設定」 \rightarrow 「文字数と行数」 \rightarrow 「フォントの設定」において、日本語用のフォントを「MS 明朝」、英数字用フォントを「Arial」、スタイル「標準」、サイズ「11」と基本設定のうえ、抄録のご記載をお願いします。

- 2) Macintosh の場合
- ・MS-WORD をご使用ください。
- ・お送りいただきましたファイルは、 事務局にて MS-WORD 2016 (Windows 版) にコピーし、規定に沿って形式を 調整いたします。
- ・なお、Macintosh 版で作成の場合、 お手数ではございますが、メール本文中に、その旨を一筆お書き添えいた だきますようお願いします。

【抄録集作成にあたってのお願い】

- ・演題をメール送信する際、メール本文記載の「件名」を下記と記載してください。 第36回前立腺シンポジウム「基礎部門」演題応募
- ・ 抄録集作成にあたり、体裁の統一のため、ご本人から登録された抄録のフォント設定や改 行など、事務局で修正させていただく事がございますので、ご了解ください。

抄録見本

【参考】

局所進行前立腺がんに対する、放射線療法・内分泌療法併用の治療成績 (タイトル: MS ゴシック・太字・12 ポイント)

(一行あける)

○○一郎¹¹、△△ 修² (MS 明朝 11 ポイント)

(一行あける)

1) ②②大学大学院医学系研究科泌尿器科、2) ◇◇ 医科大学泌尿器科 (MS 明朝 11 ポイント) (一行あける)

【目的】局所進行前立腺がんに対する・・・

【対象と方法】2000年から2005年に診断された、局所進行前立腺がん・・・

【結果】全症例の5年非再発生存率は・・・・・

【結語】局所進行前立腺がんに対する放射線・内分泌併用療法は・・・

*「構造化抄録」で作成してください。

【目的】【対象と方法】【結果】【結語】ごとに入力し、改行とする。

- * 記述形式: 、(テン)。(マル) 方式
- * 英数字の文字サイズ: 半角入力
- * 所属先名は、正式名称をお書きください。